

# 平成25年11月 保守作業(11/10)



前日の天気予報では雨。「ダメかなあ・・・」と半ば諦めていましたが、夜明け前に雨は上がり、何とか実施する事が出来ました。前日、かなり風も強かったせいか、松の葉や実などが多く散乱していました。



前回の保守時、銅配管の長さが少しばかり足らなかった部分を継ぎ足していました。「本当は配管がもう一本あるんじゃないかね・・・」と仰るあたり、拘りを感じます。



何つつ格好(;\_ \_) 一体、何をやっているかと言うと・・・

D60 61号機  
(遠賀郡芦屋町)

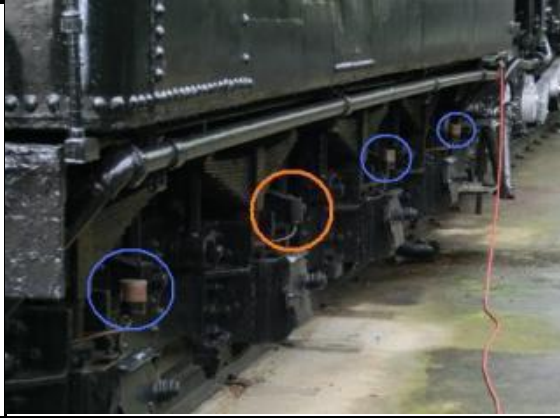


作業の様子を撮影するのに熱中するあまり、このような格好になっていました。本人にこの画像を見せた所、苦笑されてました。カメラを向けた先では、投石行為を防止するために石ころを除去する作業を行っていました。



取り除いた石ころ。  
先般、窓ガラスが割られる被害を被ったこともあり、2度と同じ事が起きない事を願うばかりです。

D60 61号機  
(遠賀郡芦屋町)



窓ガラスの破損などは無かったものの、残念な事に新たな「被害」が発覚しました。写真の赤丸部分、油壺という部分なのですが、本来あるべき銅製の「蓋」が無くなっています！（本来は青丸部分のように蓋が付いています）何者かが柵内に進入して引きちぎったようです。このような事が再び起こり、残念でなりません・・・



D60の作業を終えてこちらへ移動中、雨が降って来たのですが、作業開始前には止み、何とか実施に漕ぎ着けられました。こんな状況の中、人の集まりも悪いだらうと思っていたのですが、これだけの人々に集まって頂きました。

C11形260号機  
(中間市)



作業中、時おり「パラッ」と来たものの、無事に作業を終了しました。



車体は雨で濡れており、油付ウエスでの磨き作業は断念、乾いたクロスで拭きあげました。